

平成28年
増戸地域住民と小中学校との合同防災訓練

増戸地区防災・
 安心地域委員会

9月24日(土) “地域住民と増戸小・中学校との合同訓練” が行われ、小中学生・地域の方々、消防防災リーダー、女性部等の関係者・総勢550人余りの人々が参加、防災意識を高めた。

今回のメインイベント “崩壊家屋からの救出作戦” が大掛りのセットで行われ、見る人の喝采を浴びていた。その他にAED、機材使用、身近な素材の活用体験やキッズコーナー等々の体験が秋雨の間げきを縫って行われた。

開会式

受付



崩壊家屋からの救出作戦

本日のメインイベント！ 防災リーダーを中心とした “大地震で崩壊した家屋からの救出作戦” です。

①家の前で倒木の下敷きになった人をチェンソーやジャッキを使って救出。②家の中で頭にケガをした子供を応急処置して救出。③冷蔵庫の下敷きの人をバルを使って救出し救急車までリヤカーでの搬送です。救出途中に消防署の救援隊が駆けつけ、まさに共助・公助です。皆さん息の合った救出作戦に拍手喝采です。



AED/機材使用体

AED、発電機やチェンソー等の使い方



身近な素材の活用

ビニール袋等の意外な利用法や水/電気の無い時のごはん炊き方、試食

防災用品の活用

最新の防災用品紹介、家具転倒防止器具の取り付け方や注意点を説明



炊き出し

五目ごはんの炊き出し体験



キッズコーナー

防災カルタ、投てき水袋による消火等



放水訓練

消防団による迫力ある放水訓練



休憩 麦茶/防災展示コーナー

お疲れの方、麦茶を飲みながらの被災地の写真で“見る防災体験”です



閉会

関係者の講評とごあいさつ等



記録係：佐藤